

体育会学生（吉田） 「飲酒問題に関する講習会」及び

PUSH（簡略型心肺蘇生）「胸骨圧迫+AED」「応急手当」講習会 報告

(20150703)

実施日：平成27年6月10日（水） 15：00～15：40（飲酒問題）

16：30～18：00（応急手当と胸骨圧迫+AED）

場所：北白川スポーツ会館 2F 宿泊室(5)

講師：環境安全保健機構 健康科学センター 石見 拓教授

小林 大介助教

《講習会参加人数集計》

講習会	受講者	男子	女子
飲酒問題に関する講習	43	36	7
応急手当・胸骨圧迫+AED	49	42	7

飲酒問題に関する講習会

「お酒の話」「急性アルコール中毒」「アルコール依存」のお話を聞き、お酒とどのように付き合っていけばよいか学びました。また、実習としてアルコール体質判定のパッチテストを行いました。

初めてテストされる方も多く、結果にわくわくしながら、自分のアルコール体質を知ることが出来ました。

実際に酔いつぶれてしまった時はどのように介抱すればよいかなど、実践的な内容もあり、皆、興味深く聞いていました。

アンケートの声

一度は聞いたことのある話からスクリーニングテストのような初めての話まで色々聞くことができた。

パッチテストは初めてしたので良い経験になった。

- 急性アルコール中毒の対処法は共有したほうが良いと思った。
- パッチテストを行って自分が初めてどのタイプか把握することができ役にたった。
- 具体例として挙げられた様々なリスクの統計から、本当に無理は禁物であると改めて思った。急性アルコール中毒になった友達がいたら、本日教わった適切な応急処置をしようと思う。



応急手当・AED 講習

応急手当では一般的な処置について学びました。

なかでも窒息対応は、2人ペアの実技講習でもあり、笑いあいの楽しい講習になりました。

胸骨圧迫とAED講習はビデオを見ながら実技を学びました。

実際の救急対応の場面を想定し、こちらも2人ペアで一連の流れを体験しました。体を動かして学ぶ講習に「楽しかった」の声もありました。



アンケートの声

- 定期的にAEDの講習に参加することが救助の自信につながると感じた。
- もし実際に身の回りで起こっても自分から行動できそう。部活動場所の近くのAEDを確認しておく。
- わかりやすく、心停止が意外と身近なことだと知れてよかった。胸骨圧迫が第一に必要なということは初めて知った。もしその場に出くわしたらかなり不安になると思うが、今日学んだことを活かしたい。